

お題「階段」互選 数字は票数

- 3あと一段のぼりきれずに挫折する よう子
- 3喜寿となり階段手すりお友達 充
- 3天国に続く階段踏みはずす ちさと
- 3芦屋市長次は県国上りゆく 哲子
- 5寺社めぐり階段の下手を合わす 登美
- 5軽やかに二段飛ばしは遠い過去 健一
- 5階段の手すりに感謝そつと撫で 英二
- 8階段に優しい人の手がのびる よう子
- 8段数を聞いてため息奥の院 郁子
- 秀9踊り場に気持ちの揺れを置いておく哲子
- 秀9踊場と手摺の意味が分かる今 健一

お題「安心」(連記) 前田幸男選

- 一枚のカードに身分保証され よう子
- ポシエットにお守り代わり頭痛薬 ミチ
- 遊歩道一キロおきにあるトイレ 正清
- 無農薬有機とあればかごに入れ 健一
- 横に居てくれるだけでも頼もしい 哲子
- 大丈夫何があってもそばにいる 広子
- 祝快気友と元気に会えた日よ ひよこ
- ちちははの位牌は寺の本堂に 郁子
- 墓地買ってひと安心と長生きし 英二
- 安心は子供の寝顔見てる時 基弘
- ただいまの声にホッとし飲む紅茶 きよな
- 声聞いてやっど落ち着く親ごころ えいじ
- 検診後変わりなしだと医者笑顔 登美
- 江戸棲にそでを通して二面鏡 ちさと
- 看護師の娘と息子お坊さん 乃り子
- 異常値だ数値良すぎと医者声 充
- 秀 生きている限り安心などできぬ アキラ
- 軸 嫁に行き一安心の親心 幸男

お題「悔やむ」水間 充選

- 敗因は口を滑って出た言葉 よう子
- お悔やみを言いたくなくて遠まわり 広子
- 百歳で旅立つ吾に悲喜を問う 幸男
- 同居をと言われた言葉受け流す 郁子
- 悔やむのはやめて五月を召し上げられ 広子
- 出かければ訪日客の大ラッシュ アキラ
- 見たいけど見ないのがいい腹の内 健一

- タイムリーでずに僅差で負けるトラ アキラ
- 甘言に気を許すまい悔むまい きよな
- 若き日にシルバーくらい働けば ひよこ
- 悔いのない人生ちよつと味気ない 英二
- エコバック忘れ五円のレジ袋 正清
- 食べ放題あとで必らず来る懺悔 哲子
- 開発か自然くずしのコンピューター 乃り子
- 秀 坂がある景色に魅かれ居を構え 乃り子
- 軸 失言が口からはなれジエンドに 充

お題「あらあら」(共選) 谷口ひよこ選

- 雨ですよいつも隣の世話になり 充
- あらあらと驚くママの優しい眼 基弘
- 受け容れるあらあらで済む災難は 充
- 久し振り孫に会ったら反抗期 アキラ
- きれいな好きな母がごはんをポロポロと 英二
- グータッチだけはするけど票は別 アキラ
- 部屋いっぱいおもちゃの世界笑い声 哲子
- スカートのホックが飛んだ勝負服 広子
- 結婚写真真犬もドレスでおしゃれする きよな
- 置き配のパンがカラスの標的に 郁子
- 朝用に残したおかずどこいった ミチ
- 薬代に化けて年金底をつく ちさと
- 鬼上司送る言葉に笑みが漏れ 健一
- 花愛でて青葉時雨に肩ぬらす 登美
- 秀 卒寿過ぎひ孫と同じ歩き方 英二
- 軸 もの忘れ鍋を焦がしてうろたえる ひよこ

お題「あらあら」(共選) 勝部乃り子選

- 薬代に化けて年金底をつく ちさと
- 肩書きに幅を利かせる元の職 郁子
- あらあらと驚くママの優しい眼 基弘
- あらあらと笑顔あふれた日は遠く 幸男
- 置き配のパンがカラスの標的に 郁子
- 久し振り孫に会ったら反抗期 アキラ
- セブンティー間違い認めあらまあと 幸男
- ピンヒール背筋伸ばして八十路ゆく 哲子
- グータッチだけはするけど票は別 アキラ
- 楽譜など読めないけれど歌えます よう子
- パパママと慕った息子今無心 基弘
- 牛井のテイクアウトはもうひとつ ちさと
- ダイエット体重減ってシワ増える 登美
- はな息にドミノがたおれ知らんぷり 正清

秀 鬼上司送る言葉に笑みが漏れ
軸 集金は早く年金隔月に

健一
乃り子

自由吟 自選

こだわっているから明日へ進めない
連休はいそかわグルメ手短に
ギャンブルが壊す教師の倫理観
美術館ふたつ真向かい京の街

アキラ
郁子

ほんに良い好きなこととして日が暮れる
夢もある古希から先も独り立ち
復興のためのお金をミサイルに
成せばなる昭和は夢のある時代
信じようこけて泣いても明日は晴れ
急ぐ時心落ちつけ遠回り

えいじ

あやとりを祖母に教える小さな手
待ち遠しい孫が来る日と帰る日と
散ってなおまだ生きている特攻機

健一

メモ書きに平和のトゲが抜かれてる

ちさと

世に人の数ほど正義あるらしい
悪口は補聴器なしでよく聞こえ
老いてから見える景色にわくわくす
青い空新緑まぶし春のウツ

千楽
哲子

人生の喜怒哀楽の五七五

登美

やきもちを焼いて焼かれたひと昔
苦手です伝わったかな傷つけず
見えそうで見えぬ本心オブラート

乃り子

雨音とおしゃべりしてる初夏のウツ
風の色変わるまで待つ山ボウシ
お仏飯を後で食べよと祖母教え

広子
ひよこ

故郷の地震に豪雨案じられ
浄土なら宇宙の地図に載っている
時をうち命を打って青インク

正清

朝起きた調子でわかる雨が来る
睡蓮の水透き通り白メダカ

ミチ

もの忘れ阿礼まつりに出て治す
コロナ明け喜寿と金婚共に来た
近未来SF映画現実

充

狂いだす地球の命温暖化

基弘

逃げたら負けよと再起の戸を叩く
追憶の虹大陸にかけたまま

よう子

ひとりじゃ嫌妻に献体誘われる
今日何かあるんですかとパンダの目

義雄

勉強会 お題「話す」互選句 *義雄さん推薦三句

*歓迎会夢を語って人気者 健一

孫ふたり祖母にレクチャーユーチューブ 健一

冷コーと夢と有線喫茶店 ミチ

*手話交えみんな聞き入る語り口 きよな

挨拶も会話のうちと片思い ミチ

*孫に読みわたしが惹かれゆく童話 郁子

次回勉強会、六月八日(木) いきいきホール1F
十三時〜 お題「愚痴」二句 アキラ迄事前投句

推薦十句 田中 薫選 句会結果掲載順

墓地買ってひと安心と長生きし 英二

お悔やみを言いたくなくて遠まわり 広子

悔やむのはやめて五月を召し上げれ 広子

エコバック忘れ五円のレジ袋 正清

雨ですよいつも隣の世話になり 充

あらあらと驚くママの優しい眼 基弘

きれいな好きな母がごはんをポロポロと 英二

あやとりを祖母に教える小さな手 健一

冷コーと夢と有線喫茶店 ミチ

孫に読みわたしが惹かれゆく童話 郁子

奈良番傘川柳会 会長田中 薫

六月句会 誌上句会で実施 「誤解」義雄

「ひらひら」(共選) 哲子 英二 「迷う」ミチ

「雨」(連記) 千楽 自由吟(自選) 各二句

六月十六日十七時 アキラまで必着厳守

六月十九日(月) いきいきホール 二階

十二時三十分会場準備 披講 後、懇親食事会

自治連合会の文化クラブ。

*連合会ホームページに句会結果掲載中

喜怒哀楽、日々感じる様々なことを五七五に。

句会は、第三月曜日十三時〜。いきいきホール。

入会金不要。月会費百円。現在会員二十一一名。

新入会員多数。新入会大歓迎。

お問い合わせ、ご見学お気軽に。

*お電話ください。資料持参します。

原 広子 79・0061

野々村アキラ090・6961・1292